

5月18日(月)

株主報告会  
@ウェスティンホテル仙台

12:00 開場

未来への恋文  
セミナー

12:30~16:30  
@ウェスティンホテル仙台

懇親会  
17:00~19:00  
@ウェスティンホテル仙台



5月19日(火)

11:30 集合  
@S・Yワークス

Sato's  
ピクニック

12:00~15:00  
※雨天決行

15:00 解散  
※佐藤の自宅での解散となります

佐藤の自宅から仙台駅までの  
タクシーをお呼び致します。  
目安として20分程度かかること  
想定下さい。

seminar schedule

【ホワイエ開場】11:45~	
【セミナー会場開場】12:00~	
12:30-12:45	opening
【第1講座】 12:45-13:55	ゲスト講師 安倍 昭恵さん
13:55-14:15	休憩
14:15-14:45	Special Performance
15:10-15:50	休憩
【第2講座】 15:05-16:20	S・Yワークス 代表取締役 佐藤 芳直

※セミナー終了時間は若干変動する可能性があります。  
詳細な時間は開催前のご案内します。

セミナーご参加者様限定

今年も恒例開催

# Sato's Picnic 2026

佐藤とピクニック2026 佐藤の心得の正体

THEME コートドニュイへの旅

毎年恒例！佐藤芳直がプロデュースするスペシャルランチ企画♪  
日頃、社内イベントで鍛えられているS・Yワークス社員が、本気で  
おもてなしさせていただきます。やるからには一切妥協無し！最高のワ  
インに合わせた料理にもご期待下さい!!

【日時】5月19日(火) 12:00~15:00  
【集合場所】S・Yワークス

価格 **39,500** 円/人 **受付終了**

※恋文セミナーご参加企業様特別価格です。  
※お申込みが多い場合は抽選となります。ご了承下さい。  
申込バッチ4月10日、当選発表4月13日以降。

勉強会

料金 **¥29,800** 人/税込

※株主様はご招待です。  
※株主様同伴価格：22,000円(税込)

振込先

みずほ銀行 仙台支店 (店番号：723) 普 4326931  
口座名義：株式会社 S・Y ワークス  
(注：SとYの間に「・」ではなく「」ピリオドが入ります)  
※尚、お振込み手数料はお客様負担とさせていただきます。

懇親会

**¥25,000** 人/税込

Sato's Picnic

**¥39,500** 人/税込 **受付終了**

キャンセルポリシー

お申込み後のキャンセルですが、2026年5月1日(金)以降のご連絡  
及び欠席は、ご参加費用の100%をキャンセル料として申し受けます  
ので、予めご了承ください。



〒980-0811 宮城県仙台市青葉区一番町 1-2-25 仙台 NS ビル 8 階  
TEL：022-722-2007 FAX：022-722-1770  
担当：久保・内藤・島田 HP：https://syw.jp

# 未来への恋文セミナー

Theme 未来への言葉ーその原点と意志

2026.05.18 Mon

📍 ウェスティンホテル仙台

🕒 勉強会 12:30~16:30  
懇親会 17:00~19:00  
※時間は変更になる可能性があります

今、経営者一人ひとりが綴るべき、  
未来への恋文とは？



GUEST  
SPEAKER

元総理大臣 安倍晋三氏 夫人

安倍 昭恵さん



# 恩送り

経営を通じて“より善き日本を未来へ手渡す”。

よい経営とは、よい人財を育むこと。

よい人財とは **未来に対する希望を抱いた人財**



希望と願望は、似て非なるもの

公的・開放的なもの



私的欲望・閉鎖的なもの

願望  
Want

経営とは希望を語る場であり、社員一人ひとりと希望を共有することで成り立つものです。効率的に楽しんでお金を稼ぐための仕事。必ずしも否定できる価値観ではありませんが、それは願望。希望を抱き、叶えるための場として経営は存在します。

よい経営が

よい人財を育み、

よい人財が  
良い日本の未来を創る

それが、“**企業は最後の学校**”であるという意味です。

公に対する希望。

つまり、周りを、社会を、そして日本をよくしたいという希い。  
そんな希望を抱いた人財を育むことが、  
まさに経営を通じた恩送りです。

より善き日本を恩送りするための、未来的経営の実践とは？

未来への  
大きなテーマ

## 『人にしかできない仕事と経営』

k/w  
01

### 未来への希望を語る

経営の目的は人財を創ることにあります。では、どんな人財を創るべきなのか。それは未来へ希望を抱いた人財です。人生の意義や働く目的を実感できること。それが、何よりの希望ではないでしょうか。経営を通して若者に未来への希望を語る。学校の先生には教えることができなくても、経営者であれば語るができます。日本の未来をより善くする、希望を抱いた人財を創りましょう。

k/w  
02

### 非合理の追求

AIは常に統計・数学・確率論的に判断を下します。そこに“心”はありません。しかし、人間は人間に感動するもの。たとえ非合理でも、見えない手間ひまや努力を想像して感動するのではないのでしょうか。AIと合理の時代だからこそ、非合理的価値が普遍の価値として求められます。

k/w  
03

### 働く社員の幸せとは。

働く上での幸せとは、沢山稼ぐことでも、福利厚生を充実させることでもなく、誰かに感謝されることです。人間は誰かを幸せにするために生まれてきた存在。その役割を果たしている実感が湧く機会を創ることこそが、社員の幸せを願った経営です。誰かのために行動できる人財は、日本のより善き未来を創ります。

人間として生きる・働く希望を語る。それが「未来への言葉」を持つということ。経営の永続を通して、より善き日本を手渡ししましょう。



GUEST 安倍 昭恵 さん

## Profile

長年にわたり社会貢献、福祉、教育支援の最前線で精力的に活動に従事し、特に難病や障がいがある方々への支援、途上国の教育機会の創出、そして日本の食文化・農業の継承に深い情熱を注いでおり、その活動は国内外で大きな共感を集めており、特にミャンマーの学校支援や農場運営など、教育と食の振興に尽力している。さらに書に秀でた義母への憧れから筆を執り、書家として新たな表現活動を開始。2025年11月には京都・清水寺成就院にて、箔アーティスト・裕人礫翔氏とのコラボレーションアート展「結(ゆい)」を開催し、アートを通じて平和とメッセージを届ける活動に注力。2025年10月には、トランプ大統領に「和・PEACE」の書を贈呈するなど、アートを通じた国際交流も積極的に行う。

聖心女子専門学校 英語科 卒業  
立教大学大学院 21世紀社会デザイン研究科 修士  
株式会社電通 新聞局に勤務  
1987年、安倍晋三氏と結婚。安倍元首相在任中、精力的に国内外で活動し、日本の文化や社会貢献の取り組みを紹介。